

## 「親権行使者の指定—養子縁組の代諾に関する陳述書」の記載について

名古屋家庭裁判所家事部

～記載にあたっての留意点～

- ① 項目番号に沿って、主に（ ）内の内容を、A4用紙（縦）に記載してください。記録に綴るため左側を3cmほど空けてください。
- ② 記載内容を証する資料として、< >内に例示した資料（コピー）を添付してください。必要に応じ、例示した資料以外のもも添付してください。
- ③ 記載内容と添付資料は、相手当事者への開示が前提です。非開示を希望する情報が含まれないようご注意ください（ご自身で確認の上、添付資料中に非開示希望情報やマイナンバーが含まれている場合は、「裁判所に書類を提出される方へ」に沿って、必ずマスキングをした上でご提出ください。）。

### 1 養親となろうとする者の状況等【申立人のみ記載】

- (1) 職業、勤務時間、休日
- (2) 生活歴（転居、婚姻等の家庭生活の主な出来事）・経歴（学歴、職歴等）
- (3) 心身の状況（病歴、健康状態等）
- (4) 収入（月額手取り）、資産・負債
- (5) 同居家族（氏名、年齢、続柄、学籍・職業）
- (6) 子との同居の有無、（同居の場合）同居期間、（別居の場合）交流状況

### 2 これまでの経緯【申立人・相手方双方が記載】

- (1) 子と相手方の交流状況（交流がない・中断した場合にはその事情）
- (2) 養育費の取決状況・支払状況
- (3) 親権の共同行使の状況（相手方の関与の状況）
- (4) 本件についてのこれまでの申立人・相手方の協議の状況

### 3 子に関する状況【申立人のみ記載】

- (1) 子の生活歴（居住地、同居家族、入園・入学、転校、その他重要な出来事）
- (2) 子の現在の状況（健康状態、発達特性、出欠状況、成績等）<通知表>
- (3) 相手方への子の態度、関係性
- (4) 養親となろうとする者への子の態度、関係性
- (5) 養子縁組についての子への説明状況、そのときの子の反応
- (6) 本件に対する子の理解の程度、あなたが把握する子の意向

### 4 今後の親権の行使の方針（再婚家庭への配慮を含む）【相手方のみ記載】

### 5 今回の養子縁組が子の利益のために特に必要と考える事情（今後の相手方と子との関係への考えを含む）【申立人のみ記載】

### 6 その他、参考となる事項